

訪問リハビリ

■サービス内容：●リハビリテーション
●生活環境調整
●介助方法の助言・指導

■対象者：医師より「訪問リハビリが必要」と認められた、要支援、要介護1～5の方

■営業日：リハビリ訪問日 月曜日～金曜日 午後1:00～午後5:30

受付・相談日 月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:30

土曜日 午前8:30～12:00

第2土曜日、日曜日、祝祭日、盆(8月14・15日)、年末年始(12月31日～1月3日)はお休みです

ご利用までの流れ

掛かりつけ医か
居宅ケアマネージャーに相談

体験申し込み・利用
(面談・リハビリ評価)

体験利用せず、
申し込むことも可能

利用申し込み

掛かりつけ医の受診

掛かりつけ医による
診察情報

当院医師によるリハビリ指示
(情報提供の確認・診察)

リハビリ指示(3ヵ月間有効)
アセスメントとケアプラン作成

ご契約・利用開始



医療法人 伸和会
延岡共立病院



〒882-0037
宮崎県延岡市山月町5丁目5679-1
TEL 0982(33)3268
FAX 0982(21)5700
URL <http://www.nobeoka-kyoritu.or.jp>



交通アクセス

JR日豊本線延岡駅より
(宮崎交通バス)約12分 (車・タクシー)約10分

延岡共立病院

検索



医療法人 伸和会

延岡共立病院

訪問リハビリテーション

自宅でリハビリを
しませんか?

「出来るようになるように
なりたい」を応援します!

私達が心をこめてお手伝い致します!



～ご相談ください～ このような悩みや、希望はありませんか?

理学療法・作業療法

- ☐ 外出や散歩をしなくなった
- ☐ 出来ていたことが出来なくなってきた
- ☐ 家族の負担が増えてきた
- ☐ リハビリはしたいけど人が多い所が苦手
- ☐ つまづきや転びやすくなった
- ☐ 肩・腰・膝など、関節に痛みがある
- ☐ 家事が満足に行えなくなった
- ☐ 姿勢が悪くなった(腰が曲がってきた)
- ☐ 自立した生活を送りたい

言語聴覚療法・摂食機能療法

- ☐ 話す事に時間がかかる、上手く出ない
- ☐ 言葉を聞いても意味が理解できない
- ☐ 読んで理解することが難しい
- ☐ 声が出にくい、発音が不明瞭
- ☐ 呂律が回らない
- ☐ 物忘れがある
- ☐ 食事や水分でむせる
- ☐ 食事に時間がかかる、疲れる
- ☐ 薬が上手く飲めない

要介護・要支援の方で、訪問リハビリの必要性があると認められた方に対し、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が必要なリハビリを提供させていただきます。その他にも、福祉用具や住宅改修についてのアドバイスや介護方法の指導など、生活しやすい環境作りをお手伝いいたします。

ご利用の
お問い合わせ・
ご相談は

電話 0982-33-3268(担当:支援相談員)
<http://www.nobeoka-kyoritu.or.jp>

訪問リハビリテーション

～「自宅」・「地域」で取り組むリハビリ～

訪問リハビリには、当院の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がご自宅に伺います。

総合病院での経験を活かし、脳血管疾患や運動器疾患、内部障害（呼吸器・心臓・がんなど）、難病など、様々な病気や障がいを抱えた利用者様に対して、ご希望等を伺いながら、最適なリハビリを計画し、提供させていただきます。

住み慣れた環境で「できること」が増やせるようお手伝い致します。

理学療法士

基本的動作能力（座る・立つ・歩くなどの動き）の回復を目指すリハビリを担当します。

作業療法士

応用的動作能力（食事やトイレ、家事など）、社会的適応能力（地域活動への参加など）の回復を目指すリハビリを担当します。

言語聴覚士

言葉によるコミュニケーションに問題を抱える方に専門的なリハビリを行い、自分らしい生活が送られるよう支援する専門職です。また飲み込みの問題にも専門的に対応します。



したいこと（ご希望）の確認

「興味関心チェックシート」を用いて、したいこと・興味がある事の確認を行い、したいことが出来るようになるためのリハビリ計画を立案していきます。



体調の確認

毎回訪問時（運動前・運動後）には、血圧・体温・脈拍、自覚症状等の確認を行います。



1 運動機能の評価・訓練(PT・OT)

ストレッチや筋力強化訓練を行い、運動機能の維持・向上や痛みの緩和を図っていきます。



2 言語・摂食機能の評価・訓練(ST)

言葉や聞こえ、食べることや高次脳機能に障がいを持つ方に対し、「実際に使える・行える機能の獲得」を目指して訓練や指導、環境整備を行います。



3 日常生活動作訓練

自宅での入浴や階段の昇り降り、自宅外での買い物、公共交通機関の利用などの練習を一緒に行い、生活の中で出来ることを増やしていきます。



4 生活環境調整

安全に生活できるように、自宅の段差解消や手すりの設置などの住宅改修、福祉用具の選定などのアドバイスをいたします。



5 介助方法の助言・指導

利用者・ご家族が安心できる介助方法を検討し、実技指導を行います。

